

# 亜麻仁油ワニス

製品番号：AIS B020



## 安全データシート (Safety Data Sheet)

規則(EU) No 453/2010 に準拠した安全データシート

Linseed oil varnish (亜麻仁油ワニス)

ここに記載されている情報は、現時点での当社の知識と経験に基づいています。安全データシートは、当社製品に関する安全要求事項を記載したものであり、特定の特性を保証するものではありません。既存の法規制を遵守することは、当社製品の出荷先の責任となります。

### 1. 化学物質等及び会社情報

#### 1.1. 製品情報

登録商標名: LINSEED OIL VARNISH (亜麻仁油ワニス)

#### 1.2. 製品の用途

当社製品バーコジットと 1:10 の比率で混合する

#### 1.3. 安全データシートの供給者の詳細

輸入・販売者：株式会社 桐野商会

住 所： 東京都千代田区岩本町一丁目4番4号

代表者名： 土方十四郎

電話番号： 03-5825-4427

F A X 番号： 03-5825-4847

製造元： A.I. Schulze Chemotechnische Fabrik e.K.

Johannes-Robert-Becher-Straße 39 02827 GÖRLITZ, ドイツ

### 2. 危険性有害物質の要約

#### 2.1. 物質又は混合物の分類

必要ではない

#### 2.2. ラベル要素

本製品は、EC 規制に基づく分類の基準に該当しない

#### 2.3. その他のハザード

該当しない

### 3. 組成及び成分情報

本製品には以下の関連成分が含まれている。

CAS 番号	名称	REACH	EEC 番号	インデックス番号	シンボル	リスクフレーズ
68649-95-6	亜麻仁油ワニス					

# 亜麻仁油ワニス

製品番号：AIS B020



## 安全データシート (Safety Data Sheet)

### 4. 応急措置

#### 4.1. 応急処置の記述

- 一般情報： 本製品で汚れた衣類は着替えること。
- 吸入した場合： 新鮮な空気を供給し、病訴が続く場合医師に相談すること。
- 皮膚に触れた場合： 直ちに水と石鹸で洗浄し、十分に洗い流すこと。
- 眼に入った場合： まぶたを開いたまま流水で数分間洗眼し、刺激が続く場合は医師に連絡すること。
- 飲み込んだ場合： 口をすすぎ、水を大量に飲むこと。症状が続く場合医師に連絡すること。

#### 4.2. 急性症状及び遅延性症状の最も重要な症状および影響

現在までに知られている症状はない。

#### 4.3. 直ちに医師の診察および特別な治療が必要な場合

症状の治療以外の特別な措置は知られていない。

### 5. 火災時の対策

#### 5.1. 消火剤

適切な消火剤： 二酸化炭素、粉末または水の噴霧。大規模な火災には、水の噴霧またはアルコール耐性発泡剤で消火する。

不適切な消火剤： 水の噴射

#### 5.2. 物質または混合物に起因する特有の危険有害性

一酸化炭素、二酸化炭素、アクロレイン

#### 5.3. 消火を行う者へのアドバイス

本製品は、おがくず、衣類、断熱材などに吸収されると自己発火する傾向がある。微細に分散した高温の粒子が自己発火する危険性がある。

保護具： 呼吸器保護具を着用すること。

追加情報： 汚染された消火用水は別途回収すること。下水道に流入させてはならない。

### 6. 漏出時の措置

#### 6.1. 個人の予防策、保護具、緊急時の処置

皮膚や目に触れないようにすること。

#### 6.2. 環境に対する注意事項

製品が下水道や水路、地下水に流入しないようにすること。

#### 6.3. 封じ込めと処理の方法と材料

漏出したものは不活性物質(砂や土)で吸収すること。おがくずなどの可燃性物質を使用しないこと。

汚染された廃棄物は、第13章の指示に従って処理すること。

# 亜麻仁油ワニス

製品番号：AIS B020



## 安全データシート (Safety Data Sheet)

### 6.4. 他のセクションの参照

第 13 章を参照のこと。

## 7. 取り扱いと保管

### 7.1. 安全に取り扱うための注意事項

皮膚や目に触れないようにすること。

微細に分散した高温の粒子は自己発火する傾向がある。発火源から遠ざけること。喫煙しないこと。

### 7.2. 安全な保管条件

保管

保管庫と容器が満たされるべき要件：水質法の要件を遵守すること。

共通の保管庫での保管に関する情報：酸化剤とは別に保管すること。

保管条件に関する追加情報：なし

### 7.3. 特定の最終用途

これ以上の推奨事項はない。

## 8. 暴露防止および個人の保護

### 8.1. 管理パラメータ

第 7 項に記載されている以上の対策は必要ない。

### 8.2. 暴露管理

個人用保護具等の個別の保護措置を講じること。

目や皮膚への接触を避けること。休憩前や作業終了時には手を洗うこと。

呼吸器保護具：換気の良い場所であれば必要ない。

手の保護具：保護手袋を着用する。手袋は、製品 / 物質 / 調合品に対して耐性のある不浸透性の材料で作られていなければならない。

試験が行われていないため、製品/調合品/化学物質の混合物に最適な手袋の素材について推奨することはできない。

手袋の適合性は、素材だけでなく、他の品質基準にも依存しており、メーカーによって異なる。

手袋の正確な保護寿命については、手袋の製造元にお問い合わせください。

# 亜麻仁油ワニス

製品番号：AIS B020



## 安全データシート (Safety Data Sheet)

### 9. 物理化学的性質

#### 9.1. 基本的な物理的・化学的性質に関する情報

形状： 液体  
色： 琥珀色  
臭い： 刺激性は弱い

#### 9.2. その他の情報

融点/氷点：  $-10\text{ }^{\circ}\text{C}$   
初留点と沸点範囲： 指定なし  
引火点：  $320\text{ }^{\circ}\text{C}$   
発火温度：  $300\text{ }^{\circ}\text{C}$   
爆発の危険性： 本製品は爆発性の危険を示さない  
蒸気圧 ( $20\text{ }^{\circ}\text{C}$ )：  $1\text{ hPa}$   
比重 ( $20\text{ }^{\circ}\text{C}$ )：  $0.94 - 0.95\text{ g/cm}^3$   
水への溶解性/水との混和性： 非混和性または低混和性

### 10. 安定性と反応性

#### 10.1. 反応性

関連情報なし

#### 10.2. 化学的安定性

安定

#### 10.3. 危険な反応の可能性

微細に分散した高温の粒子は自己発火する傾向がある。

#### 10.4. 回避条件

指定通りに使用した場合、安定である

#### 10.5. 混触危険物質

強い酸化剤

#### 10.6. 危険な分解生成物

一酸化炭素と二酸化炭素、およびアクロレイン

# 亜麻仁油ワニス

製品番号：AIS B020



## 安全データシート (Safety Data Sheet)

### 11. 有害性情報

#### 11.1. 毒性学的影響に関する情報

分類に関連する LD/LC50 データ：

LD50 (経口) 4986 mg/kg (ラット)

一次刺激作用：

皮膚： 刺激性はない

眼： 刺激性はない

感作性：感作作用は知られていない

その他の毒性情報：私たちの経験および情報では、製品は指示された通りに、また指定された通りに使用され取り扱われた場合、健康に悪影響を及ぼすことはない。

### 12. 環境影響情報

#### 12.1. 毒性

本製品を環境中に溶出させないこと。汚染された排水は、排水システムに排出する前にデカントして処理すること。

#### 12.2. 持続性と分解性

関連性なし

#### 12.3. 生物蓄積性

関連性なし

#### 12.4. 土壌中での移動性

関連性なし

#### 12.5. PBT および vPvB 評価の結果

関連性なし

#### 12.6. その他の有害な影響

ウォーターハザードクラス WK 1 (水にわずかに有害) (1999年5月17日付 VwVwS 公布による。以前は WK 0 であったが、現在は存在しなくなった)

### 13. 廃棄上の注意

#### 13.1. 廃棄物の処理方法

家庭ごみと一緒に廃棄しないこと。排水路に浸出しないようにすること。

廃棄物コード番号：欧州廃棄物カタログ(AVV)条例に基づく廃棄物コード番号は、廃棄物生産者によって異なるため、製品ごとに異なる場合がある。したがって、廃棄物コード番号は、各廃棄物生産者から個別に取得する必要がある。

汚染された包装：当局の指示に従って廃棄する。

# 亜麻仁油ワニス

製品番号：AIS B020



## 安全データシート (Safety Data Sheet)

### 14. 輸送情報

特に注意事項はない。上記の条例で危険物に分類されていない。

#### 14.1. 国連番号

-

#### 14.2. 国連一般貨物名称

-

#### 14.3. 輸送危険分類

-

#### 14.4. パッキンググループ

-

#### 14.5. 環境への危険性

-

#### 14.6. ユーザーへの特別な注意事項

-

#### 14.7. MARPOL 及び IBC コードの附属書 II に従った積荷輸送

-

### 15. 適用法令

#### 15.1. 当該製品に特有の安全、健康及び環境に関する規則/法令

EC 規制に基づく表示：本物質は、EC 規制または当社が把握しているその他の参考情報源に基づく分類の基準から見つけることができません。化学物質の取り扱いに関する標準的な予防措置を講じる必要があります。

国内規制：

重大事故対策規則 (Störfall V)：危険事故報告条例、附属書：記載なし

ウォーターハザードクラス：ウォーターハザードクラス 1 (リストされた分類)：水に対してわずかに危険 コード番号：768

#### 15.2. 化学物質安全性評価：

関連しない

### 16. その他の情報

本情報は、当社が現時点で把握している情報に基づいています。ただし、これは特定の製品の機能を保証するものではなく、法的に有効な契約関係を確立するものではありません。